

肝外門脈閉塞症の逆行性門脈造影法のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力の
お願い

研究責任者	所属 <u>循環器科</u> 職名 <u>科長</u> 氏名 <u>田中 敏克</u> 連絡先電話番号 <u>078-945-7300</u>
実務責任者	所属 <u>小児科</u> 職名 <u>医師</u> 氏名 <u>松本 泰右</u> 連絡先電話番号 <u>078-945-7300</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、研究責任者までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2015 年 6 月 24 日より 2020 年 4 月 10 日までの間に、循環器科にて肝外門脈閉塞症の検査のため入院し、逆行性門脈造影を受けた方

2 研究課題名

小児における適切な逆行性門脈造影法

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院循環器科

4 本研究の意義、目的、方法

肝外門脈閉塞症において閉塞した門脈の形態を評価することは重要であり、門脈を造影するために逆行性門脈造影法と呼ばれる検査を施行しているが、その検査における適切な造影剤の投与量や投与速度などについてはまだ確立したものはない。そのため逆行性門脈造影の適切な検査方法を確立するため当院で行われた症例をカルテを用いて振り返り適切な造影剤の量や投与速度等を検討する

5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧、画像データの閲覧、論文への患者様の年齢・性別・体重・検査で使用した造影剤の

量や注入速度・使用したカテーテルの種類・得られた造影画像の記載および添付

6 本研究の実施期間

西暦 2021年 4月 1日～ 2022年 3月 31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に【または倫理委員会に承認された破棄時点で】完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

田中敏克・循環器科・Tel 078-945-7300・FAX 078-302-1023

以上